

Le Ali

ホームページ <http://www.iken.gr.jp>

東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

■「イタリア的なるもの。その歴史と日常から学ぶ」

長い歴史と伝統と文化を誇る国イタリアを念頭に、現代イタリア人の気質に関する私の身近な印象を綴ってみると凡そ次の様になる。日本人の日常とは趣を異にすることが多いように思われる。忘却の彼方に追いやられた古き良き日本の伝統を顧みるには、このイタリアの人達の生き方は良き参考になるかも知れない。

1. イタリアの人達は生まれ育った地域と風土が自分に一番適した居心地の良い場所だと確信している。郷土とその風景を愛する心が自然に備わっている。
2. 都市の規模と構造が人間的であり芸術的である。自然の景観とアメニティーが優れている。郊外には昔ながらの田園風景が広がっている。
3. イタリアの人達は個性豊かで創造性に富む。ファッションやワインは迎合するものではなく、自分の感性と好みに応じて選択するものであると信じている。
4. 遍く道路には著名な人の名前がつけられ、歴史上の人物や出来事は常に顕彰されている。広場には歴史に名を残した人のモニュメントがあり、市民の憩いの場所となっている。
5. イタリアの人達は歴史を継承し伝統と文化の保存に努めている。町全体を、歴史的建造物を不便を忍んで修復し保存する。古き良きものに価値が宿ることを終生肝に銘じている。
6. 大量生産、大量消費型の経済を好まない。商品の均質性や生産の効率性そのものよりも、それに付加される色彩や形など感性に基づく新たな価値の創造を優先する。
7. イタリアの人達は、偉大な政治家や企業家は偉大な文化人でなくてはならないとの信念を有している。自らに誇りを持ちその文化を継承し発展させる人を尊敬する。

源氏物語 1000年記を終え、古事記編纂 1300年を祝福している現在の日本、神話の時代を含めるとイタリアと同様に、あるいはそれ以上に歴史が古く、伝統と文化が間断なくかつ連綿と継承されて来ている。日本人がイタリアを学ぶと言うことは、自分自身をより良く、より深く知る機会になるものと思われる。それがイタリア人を真に尊敬する日本人の姿であると思う。
(イタリア語検定協会理事 楠田正義)

検定ニュース

◇2012年秋第35回試験志願者数報告

	1級	2級	3級	4級	5級	合計
札幌	2/2	8/11	3/4	7/9	11/15	31/41
仙台	1/1	5/5	7/8	9/11	9/10	31/35
東京	44/48	149/180	192/232	230/271	141/169	756/900
横浜	6/7	24/29	43/53	52/63	35/42	160/194
金沢	0/1	2/2	2/2	4/5	4/5	12/15
名古屋	2/3	19/21	13/16	23/28	17/23	74/91
京都	2/2	27/31	50/50	42/46	18/19	139/148
大阪	12/12	48/52	50/60	76/93	47/55	233/272
岡山	0	6/7	10/10	11/12	9/13	36/42
広島	0	2/3	4/5	2/2	4/4	12/14
福岡	2/2	10/13	16/20	12/19	13/16	53/70
宮崎	0	0	0	2/3	1/2	3/5
那覇	2/2	2/2	1/2	2/2	2/3	9/11
ローマ	1/2	5/5	2/2	1/2	2/3	11/14
ミラノ	12/12	10/11	12/13	11/12	3/4	48/52
計	86/94	317/373	405/477	484/578	316/383	1608/1905

表の数字は、受験者数/志願者数

昨年秋の33回の申込者数は、1964名でしたので5%の減少となりました。

—第36回試験より「準2級」が登場！—

検定試験の実施について、ご要望の多かった「準2級」を2013年春より実施の運びになりました。従来の2級と3級のレベルの開きが大きかったため、3級に合格したが2級になかなか受からないという声が多くありました。

リスニング・筆記・作文で構成され、2級と同じ3部門で、試験時間は120分、春秋とも実施します。イタリア語表記は、Pre-Secondo Livello (Intermedio-avanzato)です。

準2級の程度：
イタリア語の基本的文法について総合的な知識を持ち、日常生活全般に必要なイタリア語を理解し、表現することができる。大学の専門課程2年修了程度。
日常的な範囲の会話やテレビ・ラジオの内容を聞き取り、一般的な文章を読み、様々な出来事・状況・自分の意見を書くことができる能力が要求される。

■第35回検定でのアンケートから

アンケートへのご協力をありがとうございます。ホームページに掲載してほしい要望の多い順は、①試験対策のヒント・文法のポイント・勉強方法 ②イベント情報 ③留学情報 ④過去問題・練習問題 ⑤語学スクール・コミュニティの紹介 ⑥教材の紹介⑦ 仕事の紹介 ⑧準2級の情報 ⑨イタリアの本映画音楽DVD ⑩イタリア関連のニュース ⑪リスニング問題をきけるように ⑫受験者の声 がトップ12でした。⑧については、2013年春の試験から実施されますので、できるだけ早く対応いたします。①④⑥⑪については、可能なものから対応できるように検討してまいります。②⑦⑨⑩については、現在の掲示板を利用し、どんどん書き込みをしていただいで情報交換していただければと思います。③はまずはリンクページをご利用ください。イタリア文化会館のページが充実しています。⑤についてはそれぞれの地区でウェブ検索されることをお勧めします。各地の日伊協会でも情報が得られると思われまます。

★文法などイタリア語に関する質問なども、当面掲示板をご利用ください。今後検討課題にさせていただきます。

★特に参考書につきましては、ホームページのトップから参考書のページにリンクするよう、わかりやすく表示しました。

順次紹介書を増やしてまいります。ご期待ください。また、ホームページからもインターネットでご購入できるようになっています。ご利用ください。

■お詫び

東京会場の一部で3名掛けになったところがあり、大変ご迷惑をおかけしました。十分教室数があり、今後はそのようなことのないように改善いたします。大変申し訳ございませんでした。

■受験者のみなさまへのお願い

*表札がなかったり、郵便受に名前がなかったりしますと、郵便物が届かずに戻ってくる場合がありますのでご注意ください。

*マークシートはHBの鉛筆で、2Bなどの濃すぎるものや、ボールペンだと機械での採点が正確にできないことがあります。また、マークシートの記入は記入例を見て、はみ出ししたりしないように丁寧にマークしてください。特に0と1、隣り合った数字の間違いにご注意ください。

*会場の場所はあらかじめ地図で確認してください。会場の学校への電話問い合わせは、なるべく避けてくださいますようお願いいたします。当日は時間の余裕をみてご来場ください。

*受験教室には、少なくとも試験開始の30分前には入室できます。くれぐれも遅刻のないようにご来場くださいますようお願いいたします。

< 2013年の試験日程 >

◆第36回[2013年春季]実用イタリア語検定

実施日: 2013年3月3日(日)

準2級・3級・4級・5級 実施

申込受付期間:

2013年1月2日(日)～1月26日(日)

◆第37回[2013年秋季]実用イタリア語検定

一次試験実施日: 2013年10月6日(日)

1～5級の全級実施

申込受付期間:

2013年7月17日(水)～8月17日(土)

*試験実施日は基本的に3月と10月の第一日曜日。

■受験体験記(1)

空いた時間にちょっとイタリア語でも…というのが勉強のきっかけでした。しかし仕事や他のことが忙しくなると二の次に。このままでは何も習得できないと思った私は「一年後、ツアーなどに頼らず一人でイタリア旅行をする」という目標を自分に課しました。海外旅行の経験も乏しく、ましてや一人で行ったこともないので、勉強の起爆剤としては私にとって十分すぎる目標でした。若い頃とは異なり勉強も一筋縄ではいきません。単語は、実際に簡単な文章を読んだりを作ったりして関連付けながら覚えていき、定着させました。リスニングは、何度も聞いて耳ならし。疲れたら好きなイタリア語の歌を聞いて気分転換をはかりました。

そして先日、目標通りイタリア一人旅の夢が叶いました。5級合格のあとは旅でよく使うフレーズなどを頭に入れてから行きましたが、それでも思ったよりとても多くのイタリア人とコミュニケーションとれ、本当に本当に充実した旅になりました！旅での生きた会話は忘れることはありません！そして旅から帰った今、もっとイタリア語を話したい、理解したいという気持ちでいっぱいです。

私のようにちょっと怠け者で、楽しいことが好きな人がイタリア語を学ぶには、イタリアに行って刺激を受けてくるというのも、一つのよい勉強法なのかもしれません。(5級合格者 s.s.さん)

■受験体験記(2)

5級と4級を併用して受けました。対策は主に過去問の繰り返しです。受験当日は会場も分かりやすく、試験官の方々が分かりやすく対応してくださり落ち着いて受験することが出来ました。

難しいと思うのは、私は以前3ヶ月イタリアに留学していたのですが、多少間違っ話していても現地の人には通じます。しかしテストではそうはいかないので、正しく覚えて使うということの大切さを痛感しました。(仙台会場:丸岡 美智さん)

■NPO 活動について■

2012年7月8日“心の支援ボランティアイベント in 仙台”ご報告

参加者数 78名、イタリア人講師7名、仙台日伊協会から6名
楽しいレッスンと「花は咲く」をイタリア語で合唱しました。

ご参加いただいた方、ご支援いただいた方々、本当にありがとうございました。次のイベントはホームページでお知らせいたします。

